

フクシマ連隊キャラバン参加報告書

東北地方小名浜支部青年部 江尻 廉

私は、3月17日から3日間キャラバン隊としてフクシマ連隊キャラバンの方に参加しました。

17日の結団式では、どのような人が参加しているのか、またどこから参加しているのかを知ることができ、原発を実際に体験したことがないような人もこのキャラバン活動に参加しているのだと知れて、とてもうれしく思いました。懇親会の方でも、全港湾の他の支部の人や港湾の仕事ではない人など、今まで話す機会がなかった人とも交流ができてよかったです。

18日には、津島団体の方たちから話を聞きました。自分も東日本大震災の際の第一原発による被害が多少あったのですが、津島の人たちはいまだに地元に戻っていないそうです。みんな地元に戻りたいのに帰れないというのがいまの現実なのだと思います。少しでもはやくこの問題が解決して欲しいです。話を聞いたあとに、潮留交流館にて、3.18アクションを行いました。原発に対する反対運動を行いました。自分も反原発に対する思いがあるので、多くの方がこの3.18アクションに参加していただき嬉しく思いました。

19日は、福島駅付近での署名街宣活動を行いました。初めて署名活動というものを行ったのですが、快く署名してくれる人が多くいたので、とてもいい経験ができました。街宣活動の方でも自分の言いたいことをしっかり伝えられたと思います。その後、県民集会の方に参加してきました。色々な人の原発に対する思いが聞けて、すごく勉強になりました。高校生大使の話では、自分より年下の人が原発に対する思いを多くの方の前で話せていたので、すごいと思いました。

今回キャラバン活動の方に初めて参加したのですが、とてもいい経験ができました。今回の経験を活かして、来年以降のキャラバン活動に活かしていきたいです。